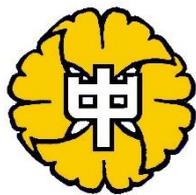


- 校長巻頭言 ○行事予定
- 教職員紹介
- ご退職された先生方から
- 標準服の変更について



学校だより 銀杏

交ホームページ [https:// https://www.fureai-cloud.jp/ine4j/](https://https://www.fureai-cloud.jp/ine4j/)に「カラー版」を掲載しています

入学・進級おめでとうございます

校長 橋 太 造

春爛漫の季節となりました。令和6年度の稲城第四中学校は、第1学年3学級、第2学年2学級、第3学年3学級の合計8学級でのスタートとなりました。新入生の皆様のご入学、2、3年生の皆様の進級を教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

新しい学校、新しい学年、新しい学級など、新たな出会いは、自分がひとまわり大きくなれる「成長のチャンス」です。ただし、そのチャンスを生かせるかどうかは、本人次第です。他の人のよさを認め、そこから学ぶという心構えで、お互いに学び合い、高め合うことの出来る人間関係をつくって欲しいと思っています。

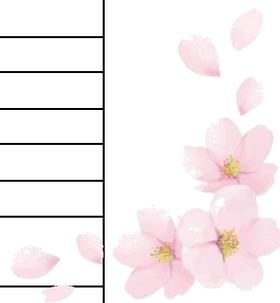
さて、本校では、今年度も生徒の基礎的・基本的な学力の確実な習得と健全育成の推進、特別支援教育の充実に積極的に取り組んでまいります。具体的には、基礎学力の定着のために、生徒に「できた」、「わかった」、「もっとやりたい」を実感できる授業を進めます。ご家庭でも復習に重点を置き、家庭学習の習慣をつけるよう、ご指導をお願いいたします。健全育成の推進については、落ち着いた学習環境を維持・継続するために、豊かな心と健やかな身体の育成、ルールやマナーを守った規律ある学校生活の推進に取り組みます。特に、不登校、いじめについては、未然防止、早期発見、早期対応に努め、学校をあげて解決に向けて取り組んでまいります。さらに、特別支援教育を充実させるために一斉授業においても、ユニバーサル・デザインを意識した授業展開の工夫や言葉かけ、ICT 機器の活用などを心がけたいと思っております。

今年度、本校は開校40周年を迎えます。全校生徒一人一人が、明るく元気に充実した中学校生活を送ることができるよう、教職員一同、決意を新たにしておこなってまいります。保護者、地域の皆様方には、これまで同様、稲城第四中学校の教育活動へのご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。



4月の主な行事予定

日	曜	主 な 行 事	日	曜	主 な 行 事
8	月	始業式	18	木	全国学力・学習状況調査(3) 体育大会事前説明会
9	火	入学式	19	金	ユニセフ学習会
10	水	稲教研	23	火	生徒会朝礼 眼科検診
11	木	身体計測 給食始 安全指導	19	金	ユニセフ学習会
12	金	新入生歓迎会	23	火	生徒会朝礼 眼科検診
15	月	I期時間割始 専門委員会	24	水	避難訓練
16	火	中央委員会	25	木	稲城市学力調査(1) 復習確認テスト(2)
17	水	保護者会			



令和6年度 稲城市立稲城第四中学校 教職員

個人情報保護の観点から、ホームページへの掲載は控えます。

紙面版をご覧ください。

個人情報保護の観点から、ホームページへの掲載は控えます。

紙面版をご覧ください。

お世話になりました ご退職された先生方

3月25日の修了式の後、昨年度末でご退職される先生方の離任式を行いました。離任式では、本校で定年退職を迎えその後非常勤講師としてご勤務いただいた安田先生にもお別れのご挨拶をしていただきました。離任式にいらっしやれなかった宮原先生にお別れの言葉をいただきました。

宮原久仁夫先生（数学科）

仲良く楽しく生活し、大切にしていますか。家族を大切に、話し合えていますか。そして、自分を大切に生活できていますか。それが、友達を助け、家族の絆を強め、最終的に自分を助けることに繋がります。私もみんなからのメッセージや離任式での作文に救われた思いでいっぱいになりました。損得ではなくどちらが正しい判断なのか、自分の心の中の正義であるべきだということが伝わっていて嬉しいです。互いに信頼関係の基、自分の進路を先見の明をもって実現してください。期待しています。

難波広子先生（保健体育科）

まず、みんなのおかげで、いい卒業式になりました。ありがとう。

四中生は優しいです。けがをしたときに、それぞれの学年らしく、優しく声をかけてくれました。自分たちで授業を作ってもくれました。自分たちで自分たちの学年を作り上げる四中生！それが四中生らしさ。さよならでなく、これからも見守っていきます。

伊藤光先生（英語科）

毎日の授業、楽しかったです。そこにはあたたかな笑いがありました。行事が印象に残っています。2年生の合唱は素晴らしかったです。卒業式の在校生の言葉と、2・1年生の態度も立派でした。みんなに伝えたい3つのことがあります。探求心をもって学び続ける人であってほしい。海外に一步出る勇気をもってほしい。身の回りにいる人を大切にできる人になってほしい。今まで、ありがとうございました。

有安春也先生（社会科）

1か月半、あっという間でした。この前まで、お花屋さんで働いていたので、違った環境でした。授業でみんなが笑ってくれて、話を聞いてくれて、楽しんでくれて、うれしかったです。ありがとうございました。皆さんもこれからの人生を楽しんでください。



安田宏先生（理科）

19年間、四中でお世話になりました。19年前の始業式、とても驚きました。各学年で輪になって、校歌の練習を生徒たち自身でしていました。自分たちで何かをやっていこう！とする姿勢、各場面で「リハーサル」を徹底的にやっていました。生徒自身でやり遂げようとする、それが四中生だと思っています。特別なことではなく、普通のこと、自分のやるべきことをやる、それが伝統を守るということだと思っています。校歌にある「共にかけよう」の「共に」が大事です。

47年前に教員人生をスタートしました。世の中の変化を感じます。その中でも、ちゃんとした知識を得ること、学ぶことは変わらず大事なことです。バトンタッチはしましたよ！平和で豊かな社会を作るために、しっかりと学んでいってください。

令和7年度標準服変更について

本校は今年度（令和6年度）、開校40周年となります。開校以来変更していない標準服をこの機に見直すこといたしました。ただし、これまでの稲城四中の伝統を引き継ぐために、変更後も現行の標準服をリサイクルとして着用できるように、現行の標準服の紺のブレザーと無地グレーのスラックス・スカートの組み合わせは変えず、時代に合わせた若干のデザイン変更と自宅での洗濯やストレッチ機能を備えた生地への変更を予定しています。あわせて、ネクタイやリボン、校章からエンブレムへの変更も検討しております。標準服の変更は令和7年度の入学生からとしておりますが、ネクタイやリボン、エンブレムについては、現在の生徒たちの意見を踏まえてデザインを決定していきたいと考えております。随時、検討状況をお知らせいたします。